



アルプスアルパイングループ倫理規範

Alps Alpine Group Code of Ethics

2020年1月1日 発行

 **ALPSALPINE**

● 社長メッセージ

企業は社会の公器と言われ、企業の社会的責任(CSR)を全うすることが重要です。アルプスアルパイングループは、この社会的責任を全うするため、企業理念である「人と地球に喜ばれる新たな価値を創造します」と、経営姿勢である「価値の追究」、「地球との調和」、「社会への貢献」、「個の尊重」、「公正な経営」を経営や行動の羅針盤となる共通の価値観としています。

アルプスアルパイングループで働くグローバル4万人以上の仲間が、企業理念や経営姿勢に込められた価値観を共有し適切に実践するため、アルプスアルパイングループ倫理規範を制定しました。倫理規範には単に法令やコンプライアンスの遵守といった内容にとどまらず、長年培ってきたアルプスアルパインイズムとも言うべき考え方や行動も盛り込みました。私たち一人ひとりがこの倫理規範を遵守し、新たな価値の創造にチャレンジし続けることで、アルプスアルパイングループの持続的成長につながると考えています。

一人ひとりがアルプスアルパイングループを代表していることを強く自覚し、倫理規範に従った行動を実践していきましょう。



代表取締役 社長執行役員 CEO

栗山年弘

この倫理規範は、アルプスアルパイングループ共通の価値観である企業理念・経営姿勢を実現するために、企業、社員として最低限必要な行動を明文化したものです。アルプスアルパイングループすべての役員・社員（以下「私たち」という）は、社会的信用・企業価値の向上を図り、円滑な企業経営・事業活動を行うため、本倫理規範の内容を理解し遵守します。

1. 価値の追究 ～私たちは、新たな価値の創造を追究する経営を目指します。～	
<p>私たちは、人と地球に喜ばれ、独自性に富んだ魅力ある製品・サービスを提案し続けます。また、品質と安全性を何よりも優先し、誠実に対応します。</p>	
1-1. 新たな価値創造	私たちは、失敗を恐れることなく柔軟な思考をもって技術・サービスの開拓に挑戦し続けるとともに、業務の熟達に努めます。
1-2. 製品・サービスの安全性の保証、顧客保護	私たちは、製品・サービスの開発、製造、輸送、販売、保守等、全てのプロセスにおいて、安全に関する法令、基準および社内手順を遵守します。また、安全性および品質、利便性をより向上するための技術開発に努め、安全に機能し安心して使用できる製品・サービスの提供に取り組みます。
1-3. 高品質な製品・サービスの提供	私たちは、顧客満足の最大化のため、製品・サービスの品質向上に努めます。
1-4. 製品・サービス情報の的確な提供	私たちは、お客様に製品・サービスを安全に、満足して使用いただくために、必要な情報を、正確に、適切な方法で提供します。
1-5. 問合せやアフターサービス等の誠実な対応	私たちは、お客様からの要望・相談に対し誠実に対応します。また、製品・サービスの販売後、万が一不具合が生じた場合は、返品、修理、保守などの適切な救済を受けられる仕組みを提供します。
1-6. 迅速で的確な事故対応	私たちは、万が一製品・サービスに事故が発生した場合は、迅速に事故対応し、被害の拡大を防止します。また事実関係を調査・確認し、原因究明と再発防止を行うと共に、社内外へ必要な情報を開示、報告します。
1-7. 国際基準の遵守	私たちは、品質マネジメントシステムを構築し、国際基準(ISO9001/IATF16949)を遵守します。

2. 地球との調和 ～私たちは、地球に優しく環境に調和する経営を目指します。～

私たちは、環境を重要な経営課題と認識し、事業活動に伴う環境負荷低減や環境保全に貢献する製品/技術の創出・普及に取り組みます。また、環境教育及び啓発活動を行い、日常活動においても環境の保全に関心を持ち行動します。

2-1. 環境に配慮した事業活動	私たちは、事業活動において、気候変動対策・省資源に努めるとともに、環境に悪影響を及ぼす物質の使用削減や廃止など環境に配慮した取り組みを行います。
2-2. 環境法令の遵守	私たちは、国・地域の環境法令や環境保全のために締結された協定を正しく理解し遵守します。
2-3. 国際基準の遵守	私たちは、環境マネジメントシステムを構築し、国際基準(ISO14001)を遵守します。

3. 社会への貢献 ～私たちは、社会の利益と発展に寄与する経営を目指します。～

私たちは、良き市民として地域社会へ積極的に参画するとともに、社会問題解決へ取り組むなど事業活動を通して、社会へ貢献する企業を目指します。さらに地域社会の一員として、法令・ルールへの遵守はもちろん、地域の慣習・文化等を尊重し、社会への影響を配慮した事業活動を行います。

3-1. 事業による地域社会への貢献	アルプスアルパイングループは、納税の義務を果たし、雇用を創出するなど、事業を行う国や地域の発展に寄与します。
3-2. 社会・地域との共生	私たちは、事業を展開する国・地域社会と協力関係を築き、地域の文化活動および環境保護活動への参加や支援、人づくりを通じて、その国や地域の持続可能な発展に協力します。
3-3. 事業活動の安全性の確保	私たちは、事業活動が地域社会の安全を脅かすことのないよう、事業活動の安全性確保に取り組みます。万が一問題が発生した場合は、社内の責任者や監督官庁等の指示に従い、適正・迅速・誠実に対応し、問題の拡大防止・再発防止に取り組みます。

4. 個の尊重 ～私たちは、社員の情熱を引き出し活かす経営を目指します。～

私たちは、多様な能力・個性・価値観を大切に、連帯をもって企業の総合力を高めます。

4-1. 相互理解	私たちは、多様な属性や価値観を受け入れ、一緒に働く仲間として互いの人格と個性を尊重します。
4-2. 人材育成	アルプスアルパイングループは、人材が価値創造の源泉と捉え、多様な育成プログラムや自己啓発支援策を提供するとともに、社員がチャレンジでき、自己の成長や、やりがいを実感できる仕組みと風土を作ります。
4-3. 個々の自立	私たちは、常に自らが誇れる能力の研鑽・開発に努め、誠実に自己の責務を果たします。

5.

公正な経営

～私たちは、世界的な視点に立った公正な経営を目指します。～

私たちは、高い倫理観をもって事業運営を行い、すべてのステークホルダーから信頼される企業であり続けます。また、人権、安全衛生や労働条件に関する国際的な基準、各国・地域の法令や規定を遵守するとともに、安全と健康に配慮した働きやすい職場環境づくりに努めます。

5-1. 強制労働・児童労働の禁止	アルプスアルパイングループは、雇用形態に関わらず、全ての従業員をその自由意思において雇用します。また、強制的な労働および児童労働を認めません。18歳未満の者が働く場合は、健康や安全が危険にさらされる可能性がある業務(夜勤や残業を含む)に従事させません。 ※児童は15歳、義務教育を修了する年齢、または国の雇用最低年齢のうち、いずれか最も高い年齢に満たない者を指す。
5-2. 非人道的な扱いの禁止	私たちは、虐待や嫌がらせ(ハラスメント)をはじめとする、非人道的な扱いを行いません。
5-3. 差別の禁止	私たちは、人種、肌の色、年齢、性別、性的思考、性同一性と性表現、出身国、社会的出自、障がいの有無、妊娠、宗教、その他の状況に基づく差別を行いません。
5-4. 贈収賄の禁止・政治献金の規制	私たちは、政治・行政との健全かつ正常な関係を保ち、贈賄や違法な政治献金などを行いません。また、公務員等に対しては、商取引の獲得・維持、非公開情報の入手など、業務上の何らかの見返りを求めた金銭の提供、接待・贈答、その他の私的な利益や便宜の供与を一切行いません。
5-5. 公正な競争	私たちは、それぞれの国や地域において定められた公正な競争・取引に関する法令を遵守し、不当な価格協定、談合、ダンピングなど、組織間の自由な競争を妨げる行為を行いません。
5-6. 不適切な利益供与及び受領の禁止	私たちは、すべてのステークホルダーとの関係において、社会的礼儀の範囲を越えた金銭・物品の贈答や過剰な接待をしたり、受けたりしません。
5-7. 優越的地位の濫用の禁止	私たちは、取引上の優位な立場を利用して、サプライヤー等との取引条件を一方向的に決定・変更したり不合理な要求や義務を課したりしません。
5-8. 知的財産の尊重	私たちは、保有する知的財産を適切に管理、活用します。また、他者の知的財産権を尊重し、侵害しないように努めます。
5-9. 情報セキュリティの徹底	アルプスアルパイングループは、顧客・第三者・従業員に関する機密情報を適切に管理・保護します。また、サイバーセキュリティの脅威に対する防御策を講じ、情報セキュリティ事故を防止します。
5-10. プライバシーの尊重・個人情報の保護	私たちは、一人ひとりのプライバシーを尊重・保護するために、個人情報保護に関する関係法令に従い、個人情報の不必要な収集や、目的と異なる利用はしません。また、個人情報は細心の注意を払って取り扱い、漏えいを防止します。
5-11. 適時・適切な情報開示	アルプスアルパイングループは、積極的かつ適時・適切に必要な情報を開示し、市場から信頼され透明性の高い経営を目指します。
5-12. 安全保障貿易管理	アルプスアルパイングループは、安全保障貿易管理に関する法令を遵守し、国際的な平和と安全の維持を阻害する恐れのある取引に関与しません。
5-13. 適正な納税	アルプスアルパイングループは、租税や外国為替に関連する法令等を遵守し、国際的に適正な納税を行い、公共財政に貢献します。
5-14. インサイダー取引等の禁止	私たちは、職務遂行の過程で知り得た未公表の内部情報を利用して会社や当該他社の株式等の売買(インサイダー取引)を行いません。職務上やむを得ない場合を除いて、そのような未公表の内部情報を社内外に一切伝えません。
5-15. 会社財産の職務外使用等の禁止	私たちは、職務外において会社財産を自己または第三者のために利用しません。
5-16. 違法薬物使用の禁止	私たちは、違法薬物を販売、購入、所有、使用しません。
5-17. 利益相反行為の禁止	私たちは、自己または第三者の利益を図ることにより、会社の利益を損なうことのないよう、またはその恐れがないよう行動します。
5-18. 反社会的勢力の排除	私たちは、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力と一切関係を持ちません。また、反社会的勢力からの要求を断固拒否します。
5-19. 緊急時の対応	アルプスアルパイングループは、発生しうる災害、事故、感染症、環境汚染などを想定の上、緊急時の対応策を準備し、職場内の周知および訓練を行います。また、拡大防止・再発防止に取り組みます。
5-20. 労働災害および疾病	アルプスアルパイングループは、労働災害および疾病に関し、必要な治療の提供および原因をなくすための是正処置を行います。
5-21. 労使コミュニケーション	アルプスアルパイングループは、法令や労働契約を遵守し、従業員の権利を尊重します。また、十分なコミュニケーションを通じて労使間の信頼関係の維持・発展に努めます。
5-22. 適切な賃金と労働時間	アルプスアルパイングループは、法定基準以上で、社会的、文化的な生活水準が維持できる賃金を社員に支払います。法律で定められた労働時間の限度を遵守します。
5-23. 労働における安全衛生	私たちは、職場の安全衛生に関する関係法令を遵守し、心身ともに安全で快適に仕事ができる職場づくりに取り組みます。

● 管理者の責務

アルプスアルパイングループの経営者・管理者は、この倫理規範の浸透にあたり、下記の責務を実践します。

- ① この倫理規範に沿った行動を積極的に実践する
- ② 部下に対しては、この倫理規範に沿った行動をとるように日頃から指導・アドバイスする
- ③ 職場で問題を発見した場合、速やかに適切な措置を講じる

● 倫理規範に反した場合

この倫理規範に反した場合、社内規定等に基づき処分を受けることがあります。当該行為を放置し、または重大な過失を見落とした役員・管理者も同様に社内規定等に基づき処分を受けることがあります。

● 相談と報告

私たちは、本倫理規範に反する行為や、疑わしい行為を発見した場合、ただちに上司もしくは管理者に相談します。上司もしくは管理者に相談できない場合には、内部通報窓口に通報・相談します。アルプスアルパイングループは、通報・相談者の機密性、匿名性を保護するとともに、報復行為、その他通報・相談に対する調査への妨害行為等を許容しません。また不当な目的での通報を除き、通報・相談者が不利益を受けることは一切ありません。

● 倫理規範を実践するための心構え

この倫理規範を実践するにあたって、以下を重要な原則とします。

また、倫理規範に記載されていない事象が起きた場合は、この原則に基づいて私たちは行動します。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| ① 法の遵守 | 各国の法令を尊重し遵守します。 |
| ② 国際行動規範の尊重 | 法律だけでなく、国際的に通用している規範を尊重します。 |
| ③ 倫理的な行動 | 公平性や誠実であることなど倫理観に基づいて行動します。 |
| ④ ステークホルダーの尊重 | 様々なステークホルダーへ配慮して対応します。 |
| ⑤ 透明性の確保 | 組織の意思決定や活動の透明性を保ちます。 |
| ⑥ 説明責任 | 組織の活動によって外部に与える影響を説明します。 |
| ⑦ 教育の重視 | 方針や活動内容に対する理解を深めるための教育を実施します。 |

● 適用範囲

アルプスアルパイングループに属する会社および役員・社員に適用されます。